

溶出試験器 NTR-6600A のご紹介

【はじめに】

当社はこの度、溶出試験器 NTR-6600A を導入致しました。

溶出試験器とは、錠剤やカプセル剤等の経口固形製剤に含まれる有効成分が、消化管内でどのくらい溶け出すかを確認するために使われる機器です。

【当社の溶出試験器の特徴】

当社が導入した溶出試験器（NTR-6600A）は、JP・EP・USP のいずれにも規格適合しており、経皮吸収型製剤の薬物放出試験にも使用可能※1。6連のベッセルを備え、パドル法、バスケット法に加え、JP17 に記載されたパドルオーバーディスク法、シリンドラー法にも完全対応し、USP・EP 記載のイントリンシック法や各種ディスクなど、その他の試験法にも対応可能※1 となっております。

さらに当社では今回導入した溶出試験器（NTR-6600A）にオートサンプラー、フィルターステーション、紫外可視分光光度計を接続。オートサンプラーを接続したことにより、試験液の自動サンプリングが可能になりました。またフィルターステーションが接続されているため、ろ過時お手持ちのフィルター※2 を使用していただくことが可能です。

※1:回転バスケット法や薬物放出試験、その他の試験法に対応する備品については別途相談

※2:使用可能なフィルターについては別途相談

